

学内グラント 報告書

平成24年度 学内グラント終了後報告書

プロスタグランジン類の生理活性調節による神経変性疾患の治療

研究代表者 吉川 圭介 (医学部 薬理学)

研究成果リスト

論文

- 1) [Yoshikawa K](#), Kita Y, Furukawa A, Kawamura N, Hasegawa-Ishii S, Chiba Y, Takei S, Maruyama K, Shimizu T, Shimada A. Excitotoxicity-induced immediate surge in hippocampal prostanoid production has latent effects that promote chronic progressive neuronal death. *Prostaglandins Leukot Essenti Fatty Acids* 2013;88:373-81.

学会発表

- 1) [吉川圭介](#), 北芳博, 古川絢子, 丸山敬, 清水孝雄, 島田厚良. 海馬興奮毒性における二相性プロスタグランジンの持続的神経細胞死への影響, 第54回日本脂質生化学会, 2012年6月, 福岡
- 2) [吉川圭介](#), 島田厚良, 北芳博, 清水孝雄, 丸山敬. 加齢性神経変性モデルSAMP10脳における脂質メディエーターの網羅的定量解析, 第126回日本薬理学会関東支部会, 2012年7月, 東京
- 3) [吉川圭介](#), Sara Palumbo, 山本梓司, 高橋茉莉香, 丸山敬, Francesca Bosetti. 脱髄疾患におけるアラキドン酸カスケードの寄与, 第55回日本脂質生化学会, 2013年6月, 宮城県松島町
- 4) 山本梓司, [吉川圭介](#), Sara Palumbo, Francesca Bosetti, 丸山敬. 脱髄疾患におけるアラキドン酸カスケードの寄与, 平成25年度日本生化学会関東支部会, 2013年6月, 甲府市
- 5) 山本梓司, [吉川圭介](#), Sara Palumbo, 丸山敬, Francesca Bosetti. 脱髄疾患におけるアラキドン酸カスケードの生理活性, 第86回日本生化学会大会, 2013年9月, 横浜
- 6) 山本梓司, [吉川圭介](#), 川村勇樹, 後藤真理, 室伏きみ子, 丸山敬. 環状ホスファチジン酸による中枢性脱髄抑制効果, 第129回日本薬理学会関東支部会, 2013年10月, 東京
- 7) 岩佐健介, 譚慧, 緑川沙也華, 根本みく, 水嶋麻未, [吉川圭介](#), 清水邦義, 丸山敬. Effect of extract X for working memory performance and amyloid- $\beta$  protein in mice, 第87回日本薬理学会年会, 2014年3月, 仙台

- 8) 山本梓司, 川村勇樹, 後藤真里, [吉川圭介](#), 室伏きみ子, 丸山敬. 環状ホスファチジン酸による中枢性脱髄抑制効果, 第87回日本薬理学会年会, 2014年3月, 仙台

特許出願

- 1) 名称 : 脱髄疾患治療薬  
出願番号 : 特願2013-012859  
出願日 : 2013年1月28日  
発明者 : 室伏きみ子, 後藤真里, 丸山敬, [吉川圭介](#), 山本梓司
- 2) 名称 : タウタンパク質のリン酸化が亢進された非ヒトモデル動物の製造方法  
出願番号 : 特願2013-130358  
出願日 : 2013年5月10日  
発明者 : 柳下聡介, 鈴木正彦, 淡路健雄, [吉川圭介](#), 丸山敬, 鈴木星也

獲得研究費

- 1) 2012年度 島原科学振興会, 興奮毒性誘発性プロスタグランジン産生に着目した神経変性疾患に治療, 研究代表者: [吉川圭介](#)
- 2) 2012年度私学助成若手研究者奨励金, 神経細胞死を左右する脂質メディエーターの生理活性調節, 研究代表者: [吉川圭介](#)
- 3) 2012年度公益財団法人薬理研究会, プロスタグランジンF2 $\alpha$ 系を創薬標的とする多発性硬化症の薬理的治療戦略, 研究代表者: [吉川圭介](#)
- 4) 2012年度横山臨床薬理研究助成基金, プロスタグランジンF2 $\alpha$ 系を創薬標的とする多発性硬化症の薬理的治療戦略, 研究代表者: [吉川圭介](#)
- 5) 2013-2015年度科学研究費補助金若手研究(B), プロスタグランジン類の生理活性調節による低酸素性虚血性脳症の治療戦略, 研究代表者: [吉川圭介](#)
- 6) 2013年度東和食品研究振興会, 魚食による多発性硬化症の克服, 研究代表者: [吉川圭介](#)
- 7) 2014年度川野小児医学奨学財団若手研究助成金, プロスタグランジン類の生理活性調節による低酸素性虚血性脳症の治療戦略, 研究代表者: [吉川圭介](#)